

図書館指定管理者の評価委員会による評価の実施について

1 評価実施目的

図書館の指定管理者及びその管理運営業務全般に関し、指定管理者制度導入目的等に則り適正に管理運営されているか、客観的に評価・検証を行い、その結果を施設の管理運営に反映させるため実施する。

2 指定管理者

- (1) 赤塚・高島平・成増図書館指定管理者
東京都文京区大塚三丁目1番1号
株式会社図書館流通センター
代表取締役 谷一 文子
- (2) 清水・蓮根・西台・志村図書館指定管理者
東京都中野区弥生町二丁目8番 15 号
株式会社ヴィアックス
代表取締役 西門 直
- (3) 氷川・東板橋・小茂根図書館指定管理者
東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
代表取締役 山田 智治

3 指定管理機関

令和5年4月1日から令和 10 年3月31日まで

4 板橋区立図書館指定管理者の概要 資料1

5 板橋区立図書館指定管理者評価委員会委員名簿 資料2

6 板橋区立図書館指定管理者評価委員会評価要領 資料3

7 実施時期

- (1) 第1回評価委員会
令和7年8月8日(金)午後「現地調査及び指定管理者ヒアリング」現地
- (2) 第2回評価委員会
令和7年9月8日(月)午後「現地調査及び指定管理者ヒアリング」現地
- (3) 第3回評価委員会
令和7年 10 月 29 日(水)午後「総合評価」区役所本庁舎 901 会議室

指定管理者の概要

法人の名称	(フリガナ) カブシキガイシャ トショカンリユウツウセンター 株式会社 図書館流通センター		
所在地	〒112-8632 東京都文京区大塚三丁目1番1号		
代表者	代表取締役社長 谷一 文子	担当部署	東京23区営業部
設立年月日	昭和54年12月20日	電話番号	03-3943-2221 (大代表)
資本金	266,050,000 円	従業員数	社員 10,114 名 (令和7年1月31日現在)
沿革	<p>昭和54年 「株式会社図書館流通センター」 設立</p> <p>昭和57年 「TRC MARC」 発売開始</p> <p>平成2年 物流センター「新座ブックナリー」開設</p> <p>平成17年 指定管理者制度導入館の業務開始</p> <p>平成22年 丸善株式会社と共同移転方式による経営統合により完全親会社「CHI グループ株式会社」(現丸善CHIホールディングス株式会社) 設立</p> <p>同 TRC MARC 累積 300 万件突破</p> <p>平成23年 「電子図書館サービス TRC-DL」 運営開始</p> <p>平成25年 歴史資料検索閲覧システム「ADEAC」運用開始</p> <p>平成26年 総合保育サービス企業：株式会社明日香の株式譲渡を受け、保育サービスに新規参入</p> <p>平成28年 図書館流通センターと大日本印刷株式会社、株式会社日本電子図書館サービスと資本提携</p> <p>令和2年 新たな図書在庫・装備センター「久留米ブックナリー」開設</p> <p>令和5年 軽自動車の移動図書館車「LiB00N」販売開始</p>		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度による図書館運営 ・ 公共図書館、学校図書館を中心とした図書館運営業務の受託 ・ 公共図書館、学校図書館を中心とした図書館用書籍の販売 ・ 公共図書館移転及び開館にかかわる業務の受託 ・ 図書館用書籍の加工(装備) ・ 書誌データの作成・販売 ・ 電子図書館プラットフォーム・デジタルコンテンツの提供 ・ 図書館専用ICタグの開発・販売 ・ 図書館用品・什器・機器の販売等、図書館を効率よく運営するためのさまざまなサービスを提供。 		

<p>主な指定管理 等実績</p>	<p>指定管理者受託実績</p> <p>東根市図書館まなびあテラス 平成 28 年 11 月～ 昭島市民図書館アキシマエンス 令和 2 年 6 月～ 千代田区立日比谷図書文化館 平成 23 年 9 月 1 日～ 中央区立京橋図書館 （業務委託）平成 29 年 10 月 1 日～ （指定管理） 令和 4 年 4 月 1 日～ 大和市立図書館シリウス 平成 28 年 11 月～ 海南市民交流施設 nobinos 令和 2 年 6 月～ 他</p> <p>令和 7 年 7 月 1 日現在受託実績</p> <p>指定管理 427 館 業務委託 175 館 学校図書館 913 校</p>
-----------------------	--

指定管理者の概要

法人の名称	(フリガナ) カブシキガイシャ ヴィアックス 株式会社 ヴィアックス		
所 在 地	〒164-8677 東京都中野区弥生町2丁目8番15号		
代 表 者	代表取締役会長 林 秀和	担当部署	図書館事業本部
設立年月日	1973年8月17日	電話番号	03-3815-3788
資 本 金	177,742,500 円	従業員数	社員 1,987 名 (内図書館従事者 1,718 名)
沿 革	1973 年 (S48) 年 8 月 ダイレクトメール企画・制作・発送代行会社 「日本メール株式会社」として創業 1991 年 (H3) 年 10 月 C I 実施により「株式会社ヴィアックス」に社 名変更 2002 年 (H14) 年 9 月 図書館事業参入に伴い、アウトソーシング事業 本部開設 2003 年 (H15) 年 4 月 公立図書館業務受託開始 千代田区立図書館、大田区立下丸子図書館の 指定管理者に選定される 2007 年 (H19) 年 10 月 中部営業所 (現中部支店) 開設 2014 年 (H26) 年 1 月 浜松営業所開設 2015 年 (H27) 年 1 月 東北営業所開設 2017 年 (H29) 年 7 月 都城営業所開設 2018 年 (H30) 年 3 月 資本金 1 億 7774 万 2500 円へ増資 2025 年 (R7) 年 4 月 図書館部門受託館 99 館となる (指定管理 87 館、業務委託 12 館) ※一部省略		
業務内容	・ダイレクトマーケティング事業 (データクレンジング・分析、制 作・印刷、メーリングサービス、Web プロモーション、セールスポロ モーション) ・図書館事業 (図書館指定管理者、業務請負、その他公共施設運營業 務全般) ・関連事業 (システム開発、プロダクトセールス、出版、デジタルア ーカイブサービス)		
主な指定 管理等実績	令和 6 年 4 月～ 1 自治体 1 館新規受託開始 (江東区) 令和 7 年 4 月～ 4 自治体 6 館新規受託開始 (文京区、越谷市、平塚市、 曾於市) 令和 7 年 5 月 30 日現在受託実績 指定管理 87 館 業務委託 12 館 学校図書館 83 館		

指定管理者の概要

法人の名称	(フリガナ) シダックス ダイシントウ ヒューマンサービス シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		
所 在 地	〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3		
代 表 者	代表取締役 山田 智治	担当部署	東京支店 東京社会営業所
設立年月日	昭和61年11月1日	電話番号	03-5291-7950 (東京社会営業所)
資 本 金	1億円	従業員数	社員 26,807名
沿 革	<p>昭和61年11月 東京都新宿区大京町28番地に資本金1,000万円で設立 ※集団給食スタート</p> <p>平成 5年 5月 東京都文京区小石川1丁目28番1号に移転</p> <p>平成 8年12月 資本金4,000万円に増資</p> <p>平成 9年 8月 資本金1億2,000万円に増資</p> <p>平成17年 3月 資本金1,000万円に減資</p> <p>平成17年12月 商号をエヌ・アイ・サービス株式会社から 大新東ヒューマンサービス株式会社へ変更</p> <p>平成18年 9月 本社を東京都港区芝三丁目14番2号に移転</p> <p>平成21年 5月 本店を東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3に移転 本社を東京都渋谷区神南一丁目12番13号渋谷シダックス ビレッジに移転</p> <p>平成24年 7月 商号を大新東ヒューマンサービス株式会社から シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社へ変更</p> <p>平成28年10月 資本金1億円に増資 本社を東京都新宿区歌舞伎町一丁目17番10号に移転</p> <p>平成30年 7月 本社を東京都渋谷区神南一丁目12番10号 渋谷カルチャービレッジに移転</p>		
業務内容	<p>① 図書館業務 (H14/7)</p> <p>② 給食業務 (学校給食H10/4、保育園給食H13/4、社員食堂)</p> <p>③ 学童・放課後クラブ運営業務</p> <p>④ 人材派遣業務 (H7/12OA機器操作、受付、電話交換、ファインリング、経理)</p> <p>⑤ 寮・保養所管理業務 (S61/11社員寮・研修施設・保養所等の管理及び調理サービス)</p> <p>⑥ 管理サービス業務 (S61/11メールサービス、ロビー案内、清掃)</p> <p>⑦ ビルメンテナンス業務 (S61/11一般清掃、特別清掃、電気・空調設備の運転管理)</p> <p>⑧ 警備業務 (建物警備、駐車場管理、防災管理)</p>		
主な指定管理等実績	<p><図書館業務></p> <p>・全国で105館 (公共図書館93館、学校図書館5館、大学図書館3館、移動図書館4館) ※運営内容：指定管理者35館、業務委託70館 内、東京都内は下記10館 (R7年4月現在)</p> <p>・指定管理者7館 (板橋区立氷川図書館・東板橋図書館・小茂根図書館、 江東区立こどもプラザ図書館 (JV)、杉並区立永福図書館、杉並区立 高井戸地域区民センター図書室、練馬区立平和台図書館)</p> <p>・業務委託3館 (足立区立中央図書館、江東区立江東図書館・深川図書館)</p> <p><給食業務 (全国)></p> <p>・738施設 (センター方式130施設、自校式477施設、保育園他131施設)</p> <p><学童保育業務 (全国)></p> <p>・2,801単位 (放課後児童クラブ・学童保育所2,465単位、放課後子ども教室194ヶ所、児童館・児童センター71ヶ所、子育て支援センター・降園後保育71ヶ所)</p> <p><その他 (全国)></p> <p>・道の駅・宿泊・観光施設30施設、複合施設・施設管理運営129施設、包括業務委託13自治体、PPP/PFI事業12施設、その他 (博物館、窓口業務、公民館、体育館、学習センター、高齢者福祉など) 約500施設など</p> <p>※【参考】全国取引自治体実績：46都道府県460自治体</p>		

板橋区立図書館指定管理者評価委員会委員名簿

	区分	氏 名
外部委員	大東文化大学文学部教育学科教授	<small>はまだ</small> 浜田 <small>くみこ</small> 久美子
外部委員	図書館サポーター活動	<small>やまだ</small> 山田 <small>そのみ</small> 園美
委員	板橋区教育委員会事務局 地域教育力担当部長	<small>かねこ</small> 金子 <small>かずや</small> 和也
委員	板橋区区民文化部 文化・国際交流課長	<small>たかだ</small> 高田 <small>ともや</small> 智也
委員	板橋区教育委員会事務局 中央図書館長	<small>やまだ</small> 山田 <small>あやこ</small> 綾子

板橋区立図書館指定管理者評価要領

(平成 27 年 9 月 17 日教育委員会事務局次長決定)

(令和 2 年 4 月 27 日改正)

(令和 7 年 4 月 14 日改正)

(目的)

第 1 条 この要領は、板橋区立図書館指定管理者評価委員会設置要綱（以下「要綱」という。）第 7 条の規定により、「指定管理者制度導入施設のモニタリング・評価に関する基本方針」（平成 20 年 8 月 22 日区長決定、令和 6 年 3 月改訂）に基づき、板橋区立図書館指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という。）の行う評価に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(委員の構成)

第 2 条 要綱第 2 条に定める委員（別表）は、次に掲げる者とする。

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 外部有識者 | 司書資格を有する図書館学専攻の大学教授等 |
| (2) 外部委員 | 図書館利用者代表 |
| (3) 教育委員会事務局 | 地域教育力担当部長 |
| (4) 区民文化部 | 文化・国際交流課長 |
| (5) 教育委員会事務局 | 中央図書館長 |

(評価方法等)

第 3 条 評価委員会が行う評価方法は、次のとおりとし、(1)～(4)の結果を総合評価して教育委員会及び区長に報告するものとする。

(1) 運営状況評価の審査

現地視察及び事業報告書、所管課が行った利用者アンケート（満足度）調査結果及びモニタリング・評価結果の内容を審査する。

(2) サービス水準評価の内容審査

指定管理者が計画した指定期間中のサービス水準について、年度目標に対する達成状況を審査する。

(3) 指定管理者の財務状況審査

指定管理者が安定的に継続して区立図書館の管理運営を代行できる状況にあるかどうかを確認するため、貸借対照表等による審査を東京税理士会板橋支部に委託して実施する。

(4) 指定管理者が雇用する従業員等の労働条件審査

指定管理者の下で働く従業員等の労働条件が、利用者サービスの向上に向けて安定的・継続的に業務に従事でき、区立図書館の管理運営業務に責任の担える状況にあるかどうかを確認するため、雇用契約の内容、労働時間、給与等の審査を東京都社会保険労務士会板橋支部に委託して実施する。

(評価基準)

第4条 評価委員会が行う評価については、次に掲げる基準に基づき評価する。

(1) 個別評価の目安

採点

評価委員会の各委員は、指定管理者評価シート（別紙1）の項目ごとに達成度を検証し、5段階（1点～5点）で採点するものとする。

- 5点 … 要求水準を上回る成果を出している
- 4点 … 要求水準どおりの成果を出している
- 3点 … 要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある
- 2点 … 要求水準を満たしていない
- 1点 … 要求水準を著しく下回っている

(2) 総合評価

総合評価シート（別紙2）に評価項目ごとの評価委員全員の評価点数の合計を記入し、全項目の合計点数について満点に対する割合により、「A～E」の5段階で判定する。

- 9割以上 … 特に優れている
- 8割以上 … 優れている
- 6割以上 … 適正である
- 4割以上 … やや劣る（改善努力の要請）
- 4割未満 … 劣る（必要な措置）

(3) 評価項目別の評価（評価委員の評価点数）

- ① 1委員あたりの平均点が3点未満
… 該当項目について、改善に向けた努力を要請する。
- ② 1委員あたりの平均点が2点以下
… 評価内容を確認し該当項目について、必要な措置（指導・勧告・命令）を講ずる。

(4) 評価委員は現地視察のある評価委員会をやむを得ず欠席した場合は、当該図書館を管理する指定管理者について指定管理者評価シート（別紙1）による採点をしないものとする。

(措置等及び報告)

第5条 中央図書館長は、評価の結果を指定管理者に通知するとともに、措置等が必要な場合は次のとおりとする。

- (1) 中央図書館長は、改善が必要な場合は指定管理者に対し、期限を定めて必要な措置を講ずる。
- (2) 中央図書館長は、上記措置の内容及び指定管理者の改善状況又は改善計画を速やかに評価委員会に報告する。
- (3) 中央図書館長は必要に応じて、指定管理者との協議により、残りの指定期間内に達成すべき適正な評価指標、年度目標値等を再設定する。
- (4) 中央図書館長は、蓄積した評価等の結果及び措置状況等を分析し、次期指定

管理者の選定に反映させる。

(評価結果の公表)

第6条 評価委員会が行った評価結果について、評価を実施した年度内にホームページ等で公表する。

2 公表の範囲は、次のとおりとする。

- 1 施設名
- 2 指定管理者名
- 3 評価の実施方法
- 4 評価の視点
- 5 評価の実施時期
- 6 評価の結果
- 7 改善を要する事項
- 8 改善内容又は改善計画
- 9 評価委員会の構成
- 10 その他必要事項

3 評価委員会による評価項目別の評価内容については、評価の公平性・公正性の観点から、委員全員の合計点の範囲にとどめ、委員個人の評価内容は公表しない。

(その他)

第7条 この要領に定めるもののほか、評価の実施に関し必要な事項は、中央図書館長が定める。

付 則

この要領は、平成27年9月17日から施行する。

この要領は、令和2年4月27日から施行する。

この要領は、令和7年4月14日から施行する。

施設概要

施設名称	〇〇図書館	所在地	板橋区 番 号
所管課名	教育委員会事務局 中央図書館	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
指定管理者名		指定管理者の所在地	
基本理念	①図書館サービスの維持向上 ②生涯を通じこころの豊かさを支える図書館 ③課題解決型図書館 ④学校・家庭と連携する図書館 ⑤地域のコミュニティ形成を支援する図書館		
設置目的	図書館法第2条の定義に則り、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、同法第3条各号に掲げる事項の全部又は一部を行うとともに、板橋区教育委員会が必要と認められる事業を実施する。		
行動規範	基本協定書第六条を要約した次の内容とする。 ・図書館法・板橋区立図書館設置条例・その他関係法令・マニュアル等を遵守し、公平なサービスを提供し、利用者の増加をめざす。 ・施設・設備の維持管理を適切に行う。 ・業務に関連して取得する個人情報を適切に取り扱う。		
業務内容	基本協定書第五条を要約した次の内容とする。 1 図書館事業に関する業務 2 施設、設備及び物品の維持管理に関する業務 3 その他施設の目的を達成するために必要な業務		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己評価)		評価委員評価	
		実施結果や評価指標の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
【施設の経営方針に関する事項】					
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性					
施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか			/ 5		/ 5

2 経営方針に基づく具体的な行動													
	基本理念	具体的な目標	評価指標			年度目標(経過)					評価点	評価理由	評価点
						R5	R6	R7	R8	R9			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①図書館サービスの維持向上	利用者の増加	入館者	入館者数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
			貸出し	利用者数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
				貸出点数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
		区民サービスの質向上	映画会	参加者数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
			展示	実施回数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
				展示点数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
			不便地域対策	実施回数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								
			障がい者や来館が困難な方への情報発信	実施回数	目標						/		/
					実績		-	-	-	-			
					増減理由								

②生涯を通じてこころの豊かさを支える図書館	事業認知度、参加者増	自主企画事業	実施回数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減理由								
			参加者数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減理由								
	情報提供	図書館だより及びチラシ等の作成数、ホームページ及びSNSの更新回数	目標						/		/	
			実績		-	-	-	-				
			増減理由									
		ホームページ閲覧件数	目標						/		/	
			実績		-	-	-	-				
			増減理由									
上区民サービスの質向上	ボランティアとの協働	実施回数	目標						/		/	
			実績		-	-	-	-				
			増減理由									
	学習成果の活用	実施回数	目標						/		/	
			実績		-	-	-	-				
			増減理由									
③課題解決型図書館	利用者の増加、満足度	レファレンス件数	事実調査	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減理由								
			資料調査	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減理由								
		レファレンス事例登録	件数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減理由								

④学校・家庭と連携する図書館	区の民 の質サ 向上ビ	パスファイン ダーの作成	件数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
	区の民 の質サ 向上ビ	ICT機器の活 用	実施回数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
	学校・家庭と連携する図書館	読み聞かせ・ ブックトーク 等	対象数 (学級)	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
			実施回数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
		調べる学習コ ンクール支援	実施回数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
		図書委員会等	連携学校 数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
	家庭連 携	おはなし会	赤ちゃん向 け 参加者数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								
			定例 参加者数	目標						/		/
				実績		-	-	-	-			
				増減 理由								

			親子読み聞かせ講座	実施回数	目標						/		/	
					実績		-	-	-	-				
					増減理由									
				参加者数	目標						/		/	
					実績		-	-	-	-				
					増減理由									
			「絵本のまち板橋」の推進	絵本館資料を活用した具体策	目標						/		/	
					実績		-	-	-	-				
					増減理由									
				実施回数	目標						/		/	
					実績		-	-	-	-				
					増減理由									
	⑤地域の図書館 等	⑤地域のコミュニティ形成を支援する	地域連携 園、児童館、私立学校、高齢者施設	団体貸出し	実施回数	目標						/		/
						実績		-	-	-	-			
						増減理由								
				協働事業	実施回数	目標						/		/
						実績		-	-	-	-			
						増減理由								
			小さな絵本館事業	実施件数	目標						/		/	
					実績		-	-	-	-				
					増減理由									
			区の民サ の質向上 ビ	地域貢献	実施回数	目標						/		/
						実績		-	-	-	-			
						増減理由								

【行動規範に関する事項】				
法令遵守(法例、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか)		/ 5		/ 5
暴力団等の排除(暴力団等の排除について適切に対応しているか)		/ 5		/ 5
平等な利用の確保(特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか)		/ 5		/ 5
ノーマライゼーション(障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか)		/ 5		/ 5
【管理体制に関する事項】				
経営基盤(安定的な経営体力を備え、適正な経営情報の開示を行っているか)		/ 5		/ 5
職員の雇用形態(施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか)		/ 5		/ 5
職員の労働条件(労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか)		/ 5		/ 5
職員の配置体制(適正な職員配置となっているか)		/ 5		/ 5

職員の専門性(必要な専門性を備えた職員が配置されているか)		/ 5		/ 5
職員の研修体制(職員の指導育成、研修体制は適切であるか)		/ 5		/ 5
危機管理体制(事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか)		/ 5		/ 5
安全対策(利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか)		/ 5		/ 5
情報管理(個人情報の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か)		/ 5		/ 5
地域貢献(区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか)		/ 5		/ 5
【管理活動に関する事項】				
経済性・効率性(費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか)		/ 5		/ 5
妥当性(管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか)		/ 5		/ 5
設備の保守点検(設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか)		/ 5		/ 5

委託業務の妥当性(委託されている業務の範囲は適切であるか)		/ 5		/ 5
備品の管理(備品の機能維持に向けた保守点検等は適切になされているか、購入備品の登録手続きに遺漏はないか)		/ 5		/ 5
環境対策(区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか)		/ 5		/ 5
施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか		/ 5		/ 5
図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存するという目的を達成しているか		/ 5		/ 5
図書館資料の分類排列を適切に行い、その目録を整備するという目的を達成しているか		/ 5		/ 5
【業務改善に関する事項】				
アンケート結果への対応(利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か)		/ 5		/ 5
要望への対応(利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か)		/ 5		/ 5
一次評価合計		0 / ##	二次評価合計	0 / ##
評価点割合(%)		0%	評価点割合(%)	0%

*サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

*管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、2点:要求水準を満たしていない、1点:要求水準を著しく下回っている)

一次評価 (指定管理者)	
-----------------	--

評価委員評価	経営基盤に関する 評価(中間年)	安定的な管理運営を行える経営基盤を有しているか 【財務状況点検結果が5段階評価において3以上「○」、2以下「△」】	
	総合評価	【評価できる点】	
		【改善すべき点】 [助言] [指導] [勧告] [命令]	

*総合評価の採点方法(二次評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)

施設概要

所管課名	教育委員会事務局 中央図書館	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
指定管理者名		指定管理者の所在地	
設置目的	図書館法第2条の定義に則り、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、同法第3条各号に掲げる事項の全部又は一部を行うとともに、板橋区教育委員会が必要と認める事業を実施する。		
基本理念	①図書館サービスの維持向上②生涯を通じこころの豊かさを支える図書館③課題解決型図書館④学校・家庭と連携する図書館⑤地域のコミュニティ形成を支援する図書館		
行動規範	基本協定書第六条を要約した次の内容とする。 ・図書館法・板橋区立図書館設置条例・その他関係法令・マニュアル等を遵守し、公平なサービスの提供し、利用者の増加をめざす。 ・施設・設備の維持管理を適切に行う。 ・業務に関連して取得する個人情報を適切に取り扱う。		
業務内容	基本協定書第五条を要約した次の内容とする。 1 図書館事業に関する業務 2 施設、設備及び物品の維持管理に関する業務 3 その他施設の目的を達成するために必要な業務		

評価結果

評価項目				一次評価(指定管理者による自己点検)	評価委員評価	
					評価理由	評価点
【施設の経営方針に関する事項】						
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性						
施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか				/		/
2 経営方針に基づく具体的な行動						
	基本理念	具体的な目標	評価指標	評価点	評価理由	評価点
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①図書館サービスの維持向上	利用者の増加	入館者数	/		/
			貸出利用者数	/		/
			貸出点数	/		/
		区民サービスの質向上	映画会参加者数	/		/
			展示実施回数	/		/
			展示点数	/		/
			不便地域対策	/		/

評価項目			一次評価(指定管理者による自己点検)	評価委員評価	
				評価理由	評価点
	②生涯を通じこころの豊かさを支える図書館	事業認知度・参加者増	障がい者や来館が困難な方への情報発信(利用案内・図書館だよりの送付など)	/	/
			自主企画事業実施回数	/	/
			自主企画事業参加者数	/	/
			情報提供(図書館だより及びチラシ等の作成数、ホームページ及びSNSの更新回数)	/	/
			情報提供(ホームページ閲覧件数)	/	/
		区民サービスの質向上	ボランティアとの協働	/	/
			学習成果の活用	/	/
	③課題解決型図書館	利用者の増加、満足度	レファレンス件数 事実調査	/	/
			レファレンス件数 資料調査	/	/
			レファレンス事例登録件数	/	/
			パスファインダーの作成件数	/	/
		区民サービスの質向上	ICT機器の活用 実施回数	/	/
	④学校・家庭と連携する図書館	学校連携 ※区立小・中学校限定(不便地域含む)	読み聞かせ・ブックトーク等 対象数(学級)	/	/
			読み聞かせ・ブックトーク等 実施回数	/	/
			調べる学習コンクール支援 実施回数 (展示、説明会の実施)	/	/
			図書委員会等 連携学校数	/	/
			図書委員会等 実施回数	/	/
		家庭連携	おはなし会 赤ちゃん向け 参加者数	/	/
			おはなし会 実施回数		

評価項目				一次評価(指定管理者による自己点検)	評価委員評価	
					評価理由	評価点
			定例 参加者数	/		/
			親子読み聞かせ講座 実施回数	/		/
			親子読み聞かせ講座 参加者数	/		/
			「絵本のまち板橋」の推進 絵本館資料を活用した具体策	/		/
			「絵本のまち板橋」の推進 事業の実施回数	/		/
	⑤地域のコミュニティ形成を支援する図書館	地域連携 ※あいキッズ、 保育園、児童館、 私立学校、 高齢者施設等	団体貸出し 実施回数	/		/
			協働事業 実施回数	/		/
		小さな絵本館 事業	実施件数	/		/
		区民サービスの 質向上	地域貢献 実施回数	/		/
	【行動規範に関する事項】					
法令遵守(法令、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか)			/		/	
暴力団等の排除(暴力団等の排除について適切に対応しているか)			/		/	
平等な利用の確保(特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか)			/		/	
ノーマライゼーション(障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか)			/		/	
【管理体制に関する事項】						
経営基盤(安定的な経営体力を備え、適正な経営情報の開示を行っているか)			/		/	
職員の雇用形態(施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか)						
職員の労働条件(労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか)			/		/	
職員の配置体制(適正な職員配置となっているか)			/		/	
職員の専門性(必要な専門性を備えた職員が配置されているか)			/		/	
職員の研修体制(職員の指導育成、研修体制は適切であるか)			/		/	
危機管理体制(事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか)			/		/	
安全対策(利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか)			/		/	
情報管理(個人情報の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か)			/		/	
地域貢献(区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか)			/		/	
【管理活動に関する事項】						
経済性・効率性(費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか)			/		/	

評価項目		一次評価(指定管理者による自己点検)	評価委員評価	
			評価理由	評価点
妥当性(管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか)		/		/
設備の保守点検(設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか)		/		/
委託業務の妥当性(委託されている業務の範囲は適切であるか)		/		/
備品の管理(備品の機能維持に向けた保守点検等は適切になされているか、購入備品の登録手続きに遺漏はないか)		/		/
環境対策(区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか)		/		/
施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか		/		/
図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存するという目的を達成しているか		/		/
図書館資料の分類排列を適切に行い、その目録を整備するという目的を達成しているか		/		/
【業務改善に関する事項】				
アンケート結果への対応(利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か)		/		/
要望への対応(利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か)		/		/
一次評価合計		/	二次評価合計	/
評価点割合(%)			評価点割合(%)	

*サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

*管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、2点:要求水準を満たしていない、1点:要求水準を著しく下回っている)

	総合評価	【評価できる点】
		【改善すべき点】 [助言] [指導] [勧告] [命令]

*総合評価の採点方法(二次評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)